

教科(科目)	英語探求	単位数	2単位	学年(学科)	2学年
使用教科書	Compass English Communication I Revised(継続)		授業形態	選択	
副教材等	英語総合問題集 SPRINT 1 (文英堂)				

1 学習目標

生徒の英文読解力を伸ばすとともに、ストーリーを通して異文化や幅広い教養を身につける。
 生徒が情報や考えなどを的確に理解したり伝えたりすることができるよう、基本的な文法事項を身につける。
 英語を理解するだけでなく英語で発信する能力を身につける。

2 指導の重点

- ・ある程度の長さの英文を辞書を引かなくても理解できるようにする。
- ・使える例文、表現を繰り返し練習することで、身近なことを英語で伝達できるようにする。
- ・理解、基本、応用、表現と段階的に学習を進め、簡単な内容の英作文を書くことができるようにする。

3 指導計画

授業計画と授業の内容	時間	授業計画と授業の内容	時間
○1学期中間まで ・Unit 1 平叙文/否定文/疑問文～ Unit 3 文構造①	8 (55分)	2学期期末まで ・Unit 10 時制④～ Unit 12 時制⑥	14 (55分)
○1学期期末まで ・Unit 4 文構造②～ Unit 6 修飾語	12 (55分)	3学期期末まで ・Unit 13 助動詞①～ Unit 15 受動態	17 (55分)
○2学期中間まで ・Unit 7 時制①～ Unit 9 時制③	13 (55分)		計 64 (55分)

4 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
英語に関心を持ち、意欲的に授業や活動に取り組む。リズムやイントネーションに気をつけて活動に取り組んでいる。	内容の要点を示す語句や文、つながりを示すごくなどに注意しながら読んだり書いたりしている。	文法項目を正しく活用し、情報や相手が伝えたいことを正確に理解している。	言語やその運用についての知識を身につけているとともに、その背景にある文化などを理解している。

以上の観点を踏まえ、授業中の活動・発表・課題提出・テストの観点から総合的に評価します。

5 担当者から一言

使用するテキストは文法を中心に構成されていますが、作文や長文問題ともあり、自然と読解力が身につくようになっています。またリスニングや、速読もあり色々な方面から英語にアプローチができます。最終的な目標は、ある程度の長文を読みこなす力をつけることと、身近なことを簡単な英語で表現できるようになることです。そして何より大切なことは英語を学ぶ楽しみを知ることです。